

Update Today!
～昨日より一歩前へ～

「失敗を恐れず挑戦しよう」

日に日に暑さも増してきて、キンキンに冷えた飲み物、アイスがおいしい時期になってきました。私はチョコモナカジャンボをつい手に取ってしまいます。さて、期末考査が近づいてきました。

勉強でも部活動でも、新しいことに挑戦するときは「失敗したらどうしよう」「結果が出なかったら嫌だな」と考えてしまうものです。しかし、本当に成長するとき、うまくいか分からなくても一歩踏み出したときではないでしょうか。

ローマ皇帝だったマルクス・アウレリウスは、「投げられた石にとって、上に行くことが良いことでもなく、下に行くことが悪いことでもない」という言葉を残しています。目先の結果だけで「成功」「失敗」と決めつける必要はありません。今回のテストで思うような結果が出なくても、それは終わりではなく次につながる経験です。

大切なのは、結果を恐れて何もしないことではなく、自分なりに挑戦し続けることです。まずは期末考査に向けて、「今日はここまでやろう」「苦手な教科にも取り組んでみよう」という小さな一歩を積み重ねていきましょう。

～結果よりも挑戦する姿勢を大切に～

《7 月予定》

夏休みはもう目の前!



6 月 30 日～7 月 6 日	期末考査
7 日～8 日	考査返却日
9 日(木)	素点確認・体育祭メンバー決め
10 日(金)	保健講話
13 日(月)	生徒指導講話・進路講話
14 日(火)	学年集会・食育講話
15 日(水)	球技大会
17 日(金)	終業式



創立記念行事

～私の主張コンクール～

6 月 18 日に創立記念行事である「私の主張コンクール」が行われました。全校生徒が書いた作品のうち、各部門(3部門)2名ずつ選出され、1年生からは1名、「①つながり」の代表者として選出され、全校生を前に堂々と発表してくれました。来年は1つ大人になった、また違う見方ができるようになった皆さんの主張を楽しみにしています。



～私の主張コンクール番外編～ I 学年の先生方の主張

河野先生

私は、鬼滅の刃の煉獄杏寿郎の「俺は俺の責務を全うする」という言葉に共感して感動したおっさんの一人です。責務とは、与えられた役割や立場の中で果たすべき責任のことです。人より多くの才に恵まれた煉獄さんにとって責務は「弱き者を助ける」でした。みなさんにとってはどうでしょう？ 高校生活では、勉強や部活動、行事などに真剣に取り組むことなどがそれに当たると思います。一つ一つに誠実に向き合い、最後までやり抜く経験は、将来どのような仕事に就いても必ず役立ちます。結果だけでなく、途中で投げ出さず努力し続ける姿勢が信頼を生みます。

ちなみに、私は小学2年生の娘にこの言葉の意味を頑張って伝えていますが、なかなか理解してくれません。みなさんなら大丈夫ですね。

※裏面に続く

谷中先生

記憶は使い捨て。睡眠中に記憶のリプレイが行われ、脳が「生きていくために重要だ」と思った記憶だけ残っていくらしい。

林田先生

最近、新しいゲームソフトを衝動買いして遊んでいます。昔やっていたゲームのリメイクなので、色々なシーンを思い出しながらプレイしています。皆さんも楽しい記憶は、月日が経っても残っていますよね？反対に嫌な記憶も特に言われた側も記憶に残っています。クラスで楽しい思い出はどんどん作ってください。嫌な思い出作りと発言はしないように！

宮本先生

授業に行くと、頻繁に強いことばを耳にします。強いことばは簡単に伝えられて便利ですが、そればかり使っていると、細かな変化に鈍くなってしまう気がします。同じ「楽しい」でも、興味が湧くのか、興奮するのか、夢中になるのか、きっとその時々で違います。言葉を使い分けることで、区別ができます。些細な変化を見逃さないように、意識してことばを使ってほしいと思っています。

えむち

嬉しい時、悲しい時、楽しい時、悔しい時。人間生きていればいろんなことが起きますよね。そんな時ファミチキを食べてみてください。いつ、どんな状況で食べてもおいしいんで、それだけでハッピーになりますよね。もうイケイケドンドンですよ。

